

筆山

第64号 / 2018年7月
土佐中・高等学校同窓会
関東支部会報

編集人 / 中平 公美子 (59回)
発行人 / 関東支部幹事長 市川 直介 (53回)
関東支部ホームページ：
<http://www.tosako-kanto.org/>



原点回帰 — 母校に感謝をこめて —

二〇一八年関東支部総会準備会代表 久保雅四八回

母校土佐中・土佐高は一九二〇年の創立から間もなく百年を迎えようとしています。総会で小村学校長は、『創立記念碑に「維新の際薩長土と並び称せられて土佐より人材多く輩出したりし」とあるように、本校の原点は、日本の近代化をもたらした郷土の先人のように、時代の要請に応える人材の育成にあります。』と述べられました。

基調講演には、三菱商事マニラ支店副支店長の野中聖仁さんをお招きしました。マニラで商社マンが見た、日本人が忘れかけた人間の原点・幸せに生きるヒントをお話し頂きました。ユーモアを交えて笑い溢れる素晴らしいスピーチでした。

懇親会は、ご来賓を含め二百余名（今春卒業九三回生二十余名）が出席。よさこいチーム『陽』の踊りの後、森郁夫支部長のご挨拶に続き、池上武雄理事長の乾杯で始まりしました。今年のチャレンジ企画は『原点回帰 — 生徒にもどろう。今だから言える、あのとき、あの話 —』で、生徒の個性と自主性を重んじる校風がはぐくみ育ててくれた母校・先生方への感謝や、懺悔の告白タイム。またメッセージをしたためるコーナーを設け、多くの声を母校に届けることができました。告白タイム参加者にはエコハス馬路村からのカバンや、西岡酒造、土佐鶴酒造の銘酒が贈呈されました。また、歴代のやぐらのスライド上映や記念撮影用の制服姿（男子・女子）のパネルも設置され、記念撮影を楽しみました。最後に準備会が来年度の九の回へと引き継がれ、校歌斉唱・エール交換をを行い、閉会を迎えました。

参加された卒業生が原点に帰り、土佐校時代に思いを馳せ、楽しく歓談できる同窓会を目指しました。準備会を通じて、素晴らしい土佐校卒業生に知己を得たことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

■関東支部総会が、六月二日（土）霞が関ビル35階の東海大学校友会館にて行われました。末席8の回生の有志の方々の企画・運営で、新卒の93回生を無料でご招待して、盛大に行われました。

■総会では、森郁夫支部長のあいさつの後、支部報告や会計報告がされました。また、議題であった役員選任が承認されました。（左記参照）

■母校からは、池上武雄理事長、小村彰校長のほかに、高田健人先生、廣井護先生、高橋篤美先生、久米將裕先生をお招きしました。

■野中聖仁氏（三菱商事株式会社マニラ支店副支店長―58回）による基調講演には、驚きや笑いありで会場が盛り上がりました。（内容等は次ページにて）

■懇親会では、顔を出すと制服姿の写真が撮れるパネルが登場。若い同窓生とのツーショットを撮る方も。

■来年は六月一日開催です。原点对帰のコーナーでは、懺悔な学生時代は言えなかつた気持ちに語り合いました。最後は肩を組んで校歌斉唱、集合写真を撮影して気持ちを一つに。また来年も会いましょうと誓いました。

総会

◆土佐中・高等学校同窓会関東支部新役員

支部長	森 郁夫 (41回) 留任
幹事長	市川 直介 (53回) 留任
事務局次長	二宮 潔 (49回) 留任
事務局長	浦田 理有 (76回) 新任
副幹事長	前田 憲一 (37回) 留任
	黄川久美子 (47回) 留任
	澤田 和英 (53回) 留任
	濱田 知佐 (56回) 留任
	小松 建造 (56回) 新任
	島本 陽子 (75回) 留任
	結城 優 (83回) 新任
	岡部 友彦 (58回) 新任
	森木 隆裕 (59回) 留任
	山下 通子 (53回) 新任
会計	西クルミ (81回) 新任

◆常任幹事

I・T委員長	深田 晋平 (73回) 新任
筆山編集長	中平公美子 (59回) 留任
HP編集長	筒井 康賢 (41回) 留任
総会世話役	西森 さと (57回) 留任
若手の会世話役	加藤 丈典 (76回) 移行
	澤田 千紘 (78回) 移行
	宮地 貫一 (21回) 留任
	浅井 伴泰 (30回) 留任
	溝渕 真清 (32回) 留任
	佐々木泰子 (33回) 留任
	岩村 康生 (41回) 留任
	鶴和 千秋 (41回) 留任
	曾和 純一 (16回) 顧問
	幸徳 正夫 (37回) 会計監査
	川上 司 (52回) 顧問
	宮崎 晶子 (67回) 副幹事長
	中平 彩夏 (37回) 副幹事長

顧問



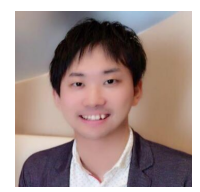
浦田理有 76回

十年ほど前より、土佐高修学旅行のコース別研修の引率のお手伝いをさせて頂いています。加えて、この度選任頂きました役員という立場を通じて、土佐高同窓生を結ぶ架け橋となれることを楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。



岡部友彦 58回

「転勤族」の悲しさ、今まで同窓会の活動にあまり参加できずにおりました。硬式テニス部で私が中1の時の高3、即ち「神様」だった澤田先輩からお声がけ頂き、この度監査を担当させて頂くことになりました。皆さまどうぞご眞真に、よろしくお願ひ致します。



結城 優 83回

このたび、副幹事長に就任いたしました。83回生の結城優と申します。なにぶん若輩ではありますが、フレッシュで斬新な意見を出し、同窓会関東支部や土佐校を盛り上げていけるような活動をしていきたいと考えております。何卒よろしくお願ひいたします。



小松建造 56回

同窓生の皆様、こんにちは。この度、関東支部の新任役員に選出されました。総会幹事を務めた経験を活かして、土佐校同窓会を盛り上げていければと存じます。先輩役員、同窓生の皆様方のご協力とご指導を賜りますよう、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。



西クルミ 81回

はじめまして。高校卒業後より、多くの関東支部の諸先輩方に様々な場面でお力添えいただきました。それらを恩返しするつもりでお手伝いさせていただきます。皆さまよろしくお願ひいたします！

記念講演 野中聖仁氏（五八回）

今回の主題となる、「フィリピン人的幸せ」を理解する上で、野中さんの幼小の頃からの経験が非常に役に立ったそうです。講演は幼少期のお話から始まります。

幼少時は人を笑わせること、感動を与えることが好きで、争いごとは嫌いでした。両親が敷こうとした教育的なルールに反発し、少年期には両親から見放されたことが、実は私にとつてはとても良かったのではないかと考えています。

小学校のときは、人を笑わすことで人気者になりつつあったのです。これが小学校時代に見つけた幸せでもありました。

中学校時代は、いわゆる不良中学生になりました。ただ、人を笑わせることへの拘りは捨てられず、中学校2年時のテストの答案が面白いと、自分の名前が各教室で発表され、笑ってもらった。この幸福感は今でも忘れられません。この結果、お笑いネタを考えるだけのために勉強を必死でするようになつたのです。



土佐高校に入
学し、柔道部に入部。無名の選手が高知県代表でインターハイに出たのです。

自分がまさか一流高校で、柔道でトップになるという幸福感、もう夢じゃないか？と頬をつねる程、興奮していました。

そして大学に進学し東京に引っ越します。次に目指した幸福はお金です。家庭教師などで得た収入で、普通の学生とは少し違うお金持ちになりました。そのお金で自由を手に入れた幸福感に満ちていました。そして大学卒業するころには、お金で買えないステータスが欲しいと思うようになりなりました。

就職では、三菱商事の就活面接で動機を聞かれた際に、「母親から、岩崎弥太郎に先祖が貸した1円50銭が帰ってきていないので、三菱商事に入つて返してもらえと言われました。」と答えました。絶対不合格と思いきや、内定を即座に頂きました。三菱商事という会社のブランドはすごく、私の幸福も行き着くところまで行き着いた感がありました。40歳のときに、プライベート上の問題から、懲戒免職の窮地に立たされ、築き上げてきたヒーローという幸福感

は崩れてしまったようでした。ただ不思議なことに謹慎のみでお咎めなしとなりました。結果的には、ただ会社には恩返しをしようというこれまでと違う幸福感を感じるようになっていました。その事件の後、フィリピン駐在を迎えました。

そろそろ本題のフィリピンの話に触れていきましょう。

（アリとキリギリスの話）

「アリは夏の間、冬に向けて、自分より大きなパンを運んで必死で食べものをためていました。キリギリスは、バイオリンで歌を歌ってばかりしていました。（中略）そして冬を越したアリは、夏の働きすぎでストレスが溜まり、パンの食べ過ぎによる成人病で死んでしまいました。キリギリスは大好きな歌を歌い、踊りを踊って、大金持ちになつて幸せに暮らしました。とき」終わり。

フィリピン人は、なぜ幸せなのでしょう？その答えは、日本人と比較して、金持ちや健康、エリートになる価値観が非常に低いからです。第一優先することは、ストレスを貯



めないこと。日本人は、お金が稼げなくなるのが怖く

てチャレンジ出来ない人が多いですが、フィリピン人は、幸せじゃなくなるのが怖くて、お金持ちになる努力をしないのです。私は、学校や社会人を通して、あらゆる幸福を追求してきました。そして、環境の変化や挫折の度に、その幸せのたな卸しをしてきました。そんななかで、フィリピンの幸せを学び、本物の幸せは、収支を捨てて追いかけるものだと言付きました。

さて、最後に一つだけ大切なことを共有させてください。フィリピン人は、たくさんの子供を生みます。理由は、いざれ困つたときに、家族が助けてくれるからです。ストレスを貯めない理由は、家族にいつも優しく、明るく接するためだといわれています。それがフィリピン人が幸せを追求できる原点なのです。

講演の最初から最後まで私たちを笑いの渦で包んでくださった野中さんが、フィリピンという国から学んだ幸せの原点は、「自ら幸せを定義し、理解し、受け入れること」であり、今回の講演を聞いていた「キリギリス」と「アリさん」両者の人生を変えるきっかけになるかもしれません。

川西 彩 七八回





懇親会



8の回から9の回へバトンタッチ



都会で子育て

佐藤 彩記子 81回

近頃、子どもの教育に関する記事や広告に目が向くようになった。右脳開発教室、公文式、英会話にスイミング、リトミックなど、幼児を対象とした教育市場は競争が激しい。わが子には自分より優れた人物になってもらいたいという親のエゴが、幼児教育プラン選択に対する適切な判断を鈍らせる。子どものための習いごととは一体何だろうか。将来に役に立つ(と親が判断する)能力を身につけることが目的か、あるいは子どもが楽しいと思うことが目的か。私自身の話で恐縮であるが、バレエに夢中になったことがある。大学生になってから始めたため、勿論いまの仕事に直接は結びついていない。しかしそのときの熱中した経験は、私に自己肯定感と自信を与えた。だから親の建前としては、習い事はわが子が熱中できるようなものであればその対象は何でもいいと思う。



ところでドローンや車の自動運転の開発に関する記事等が日々新聞を賑わせているように、近い将来AI技術が人間の仕事を奪うと取りざたされている。職業を単純化して頭脳労働、肉体労働、事務労働にわけた場合、真っ先にコンピュータに置き換えられる仕事は事務労働である。私が従事する税務申告代行業は10年後にはなくなる仕事とされている。自分自身が身の危険にさらされていることもあり、親の本音としては、習い事は将来に向けて役に立つ能力を身につけてほしいと思う。

東大合格を目指す「東ロボくん」の研究者である新井紀子氏は、著書『AI vs 教科書が読めない子どもたち』で2つのことを明らかにしている。まず1つめは現状のAI技術

がMARCH(明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学)の合格圏内の実力を身につけたということ、2つめは全国の高校生の半数以上が教科書の記述の意味を理解していないという衝撃の実態である。教科書を読めないとはどういうことか。これは文章を読むことは苦ではないが、その内容はほとんど理解できていない状態のことである。国立大学で教員をしている友人が、受け持つ学生の実態を嘆いていた。彼らは知識こそ身につけているものの、それらを抽象的な概念で把握する訓練が決定的に不足しているという。例えば目にみえるお札や銀行は分かるけれど、貨幣や時間、リスクなどの概念を結び付けて出来上がる金融システムは理解できないそうだ。皮肉なことに彼らは教員志望という。15年後には人間がAIより優位に立てる業務は限られてくるだろう。それにもかかわらず、その優位に立てるはずの読解力を多くの日本人が十分に身につけていないのだ。加えて残念なことに今もって日本の学校教育で養っている力は、AIによって代替されやすいものである。

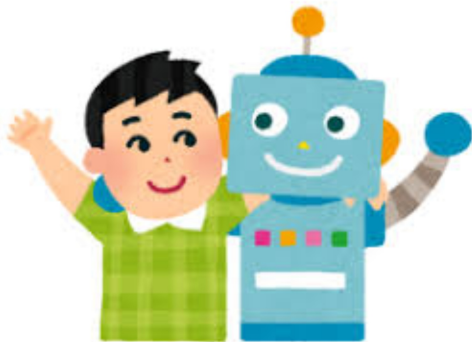


No. 2

新井氏は、AIで代替不能な能力を身につける人材になるためには、中学校のすべての科目の教科書を読むことができ、その内容をはっきりと説明できるようなりアリティのある子どもに育てることが重要だという。これはテストで正答を導くことと異なり、決して簡単なことではない。物理と歴史に疎い私にとっては、重い課題がのしかかった。子どもと一緒に学びなおす良い機会が与えられたと腹をくくろう。

ABC

10月に行われるはちきん会では、世界を舞台に活躍されている先輩方が講演すると聞いている。彼女たちが何を学び、どのような経験してきたかを聴講するのは非常に楽しみである。また現役の母親として、子どもの教育にどのように向き合われているかをぜひ伺いたい。



原宿スーパーよさこい 8月26日 (土佐校生14人参加)

今年も8月26日(日)午前11時40分の表参道行進を皮切りに、14人の土佐校生がガーナ高校生や都内中高校生と一緒に踊ります。ご声援をよろしくお願いいたします。(代々木公園イベント広場で全国ギョウザ・フェスもありますのでお見逃しなく)。

後輩たちは、東京での五日間、踊り猛練習、麻布学園訪問、明治神宮ツアー、ガーナ大使館訪問、東電機子火力発電所見学とエネルギー問題の班別学習会などの時間を



仲間と共に過ごすことで目を見張るほど遅くなるでしょう。



ガーナ高校生20人は、このあと長野県飯田市(六泊)、トヨタ、京都・奈良を巡って帰国の予定です。

ガーナ高校生交流は今年で15回目。裏方を買ってくださる老若同窓生はじめ皆様方の物心両面のご支援に対して厚く御礼申し上げます。

ガーナよさこい支援会
代表 浅井和子(35回)
事務所電話03-3234-3838



一般社団法人
土佐婚俱樂部®
TOSAKON CLUB

婚活のお悩みを心を込めてサポート致します
年に数回、合コン等やってます!詳細はHPで

代表理事・東京相談室長 織田祐輔(45回生)
顧問 梅原毅(45回生)
顧問弁護士 浦田理有(76回生)

URL <http://tosakonclub.com/>

東京相談室 042-521-2020

〒190-0012 東京都立川市曙町1-12-19 吉田ビル402

今号から始まった社長インタビュー企画。次号以降、訪問させていただける社長様と訪問インタビューをしてみたいという大学生を募集しています。企画へのご協力よろしくお願いたします。

インバクトのある社名【シンドバッド・インターナショナル】の由来は何ですか

アラビアンナイトのシンドバッドがそうであったように、世界を相手に新しい地域の開発をしていくことを掲げています。日本の人口は減っていますが、アジアの人口は増えている。アジアの未開の場所を開拓したいと考えました。

大手銀行を退社されて起業されたきっかけを教えてください

26歳時分、営業成績が良かったこともあり、もう少し上を目指したいと考えようになり、27歳の時、30歳で起業しようという決意、3年間は何かをするかを考える期間(起業95年12月)としました。

教育界での起業としたのは?

流行っていることで起業してもブームは続かないのです。何年後も続くもの、人に必要なものは何かを考えると教育でした。教育は国力です。

地方と都市に教育格差は感じますか

高校では野球部でした。寮は原則外出禁止、寮と学校とグラウンドだけの生活。まだインターネットもない時代、受験については全く知らなかった。地方は情報と教える人が少ない。予備校が撤退するのでも地方から撤退するため、どんどん教育格差が進みます。格差によって地方の子供は将来の選択肢が狭くなる。将来の選択肢の幅が生まれた地域によって異なる。そもそも教育についても、その方法が間違っていたら伸びません。しかし上手に教えられる先生の数は限られており、情報も都会に集中します。都会と田舎では明らかに格差が生じて

います。この格差はなくしたいですね。

子供の能力を伸ばすのに大切なことは何だと思えますか

学校は勉強する上で、最も適したシステムとはいえません。学校の勉強ができない子どもは、自信をもてない子が多いのです。他の能力が優れていても、教師は成績の指標で評価するからです。勉強ができないからといって自信を無くしてはもったいないでしょ。たかが学校の勉強で子どもの可能性を狭めるし、必要はない。なので、その勉強のとき、できるようにしてあげようというのが狙い。子供たちが自信をつけ、いざれ自信を持った大人がたくさんいることで結果国力があがっていく。学校のカリキュラムでは成績を伸ばしにくい子でも、それぞれに合う方法で成績があがる方法はあるのです。当社の教育サービスが、その一助になれると思うのです。

教育で国力を高めるのですね。

国ごとに異なる教育制度に対応し、人々の教育水準を底上げすることで、国力を高めることが出来るのです。

具体的な例をあげましょう。英語は、日本の教育の長年の課題になっていますが、その水準は、アジア31カ国中26位、世界の先進国の中で105位。25位はアフガニスタンで同位26位はモンゴル。スピーキングに至ってはアジア最下位です。

1997年アジア通貨危機の際、韓国は国として破綻しました。再建のために、国がとった政策は外貨を稼ぐこと。サムソンをはじめ、グローバル企業を育て先進国に返り咲きました。このとき、キーワードになったが語学力です。(次ページへ)



移転されたばかりのオフィス
新宿オークタワー

教育は国力です

合格に導くシステム

有効なオンライン家庭教師

インタビューを終えて

山田さんとお会いしてお話を聞いていると、彼の考えていることは私が想像していた以上に大きな世界でした。

「やりたいことが多い、時間が足りない」と、とてもワクワクしたような顔でお話しされているのが印象的でした。「生徒の力を信じる」というコンセプトで教育に携わられているのは、山田さんが自分の考えや選択、自分自身を信じて全力で取り組んでいるからなのではないかと感じます。教育、日本、会社の「未来」を考え、やりたいことを全部やろうという熱さに励まされます。

早稲田大学2年 廣瀬心(92回)

学校や塾、教師との相性が良くないと悩む人は少なくないだろう。その問題を一人きりで抱え込むのではなく、「自分に合う勉強スタイルがある」とプロが提案してくれる。

「今までにない新しいサービスを、ビジネスとして提供する仕組み」をつくる人が起業家といえるなら、山田社長はまさにそういう人。起業から20余年、会社が現在の形になるまで、紆余曲折があったビジネスプラン。だが社長の視点は常に現在と未来に向けられ、インタビューは、過去を遡る場ではなかった。

未来に貢献するための課題に、力がみなぎっていた。

編集員 佐藤彩記子(81回)



日本国民が英語力を身につけたら、どんな世界になるのでしょうか。

勝手な意見ですが、日本人が英語を話せるようになれば、世界は日本の商品で溢れます。世界で使われる電気製品のシェアは日本製品に置き換えられるでしょう。今はどんなにいいものを作っても、売ることができていない、それが現状です。2020年からの大学入試の4技能試験の成果も出ると思います。英語教育はかなり変化するでしょう。今後は、大人のための話せる英語が重要と考えます。

具体的に、どのようなサービスを提供していますか。

現在、弊社が行っているのは、家庭教師派遣とオンライン教育です。ノウハウを持っている良い先生が足りない、良い教育を受けられる子が少ない予備校の先生の授業は台本どおりのプレゼンですが、ここでは授業を受けた後に何をするかまで決めてあげる。その一連のカリキュラムを売っているのであって、授業はそのカリキュラムの内の一にすぎない。企業から直接消費者へ教育を届けるシステムは、教室に集まらなくてもできるので、需要が多く、数が足りないため、今後は有能な先生を全国から集めたいと考えています。

eラーニングには10年前(スマホがなかった時代)から目をつけました。最初はそのカリキュラムだけでいいかと思いましたが、実際はモチベーションが続かない生徒が多い。これはeラーニングの欠点です。今後いろいろなコンテンツを増やす予定です。

オンライン教育のスタディ・タウン(田Learning サービスを含む)では、他の企

業のように、動画や教材の販売が目的ではなく、トータルでサポートするカリキュラムをパッケージで提供しています。教育産業では初めてといえるB to C(法人対個人消費者の間で行われる取引)でのビジネスプランを確立しました。

業界初であるオンライン家庭教師のシステム作りには、苦勞も多かったのでは?

当初オンライン家庭教師では、教師が持ち前の能力を發揮できないと懸念していました。オンライン家庭教師とは、オンライン上でマンツーマン授業ができるシステムです。この時大切なのは、生徒の手元と顔を同時に映し、先生がそれを見られること。しかしその技術が日本になかったためシリコンバレーにまで行きシステムを探しました。独自のカメラワークにより対面で教えているかのようなサービスを百パーセント發揮できるようになりました。

また、オンライン家庭教師サービスでは、授業を録画し、第三者も見ることが出来ます。これはオンラインならではの利点。また先生の言葉を文字起こし出来たり、顔認証でモチベーションチェックができるようになるという機能も、もうすぐ実用化されます。近い将来、家庭教師の顔を好きな有名人にする機能ができるといっても良いでしょう。

白を基調に、きれいなオフィス。カウンターや個室への来客も多くて活気がありますね。手狭になったので、5月に渋谷から引越してきたばかりです。注目していただいております。7月にはCMもスタートするんです。教育界での新風を放つ意味でホームページも爽やかな印象になっています。

第2回 山田博史 やまだひろふみ 59回生



Sindbad International

シンドバッド・インターナショナル

山田博史 プロフィール

昭和59年3月 土佐高卒業
昭和64年3月 成城大学卒業
同年4月 現三井住友銀行入社 トップ営業マンとして活躍
平成7年12月 株式会社シンドバッド・インターナショナルを設立
平成29年7月 「私大専門家庭教師メガスタディオンライン」のサービス開始
平成29年12月 生徒の顔と手元の2画面を同時表示できる新システムを導入開始

学生・若手社会人交流会 in 2017

東京大学駒場キャンパス 生協食堂

「MY COMPASS～ 社会人人生の中で指針としてきたもの～」



パネラー



現キリン株式会社 取締役副社長
小川 洋 49回



森・濱田松本法律事務所
弁護士 小松 岳志 70回

モデレーター



SMBC日興証券
藤本将孝 86回



「越境」の重要性

「脱藩せんといかん」土佐校出身の先輩とお話していると、このようにアドバイスいただくことがある。今いる領域から出て外のモノサシを持って、というこの教えを私は大事にしているが、自分では脱藩というのは少し仰々しく感じられ「越境」という言葉を使うことが多い。

私は、アメリカに3年間・フィリピンに半年間いた経験があるが、これがなければ海外のニュースに今ほど耳を傾けてはいないだろう。各国出身の友人が、ニュースの中の当事者に対する想像力をもたらしてくれている。Webエンジニアへ転向したことは、IT技術の習得はもちろん、自分の中に眠っていた知的探究心を発見させてくれた。しかし移住や転職をせずとも、普段の生活・仕事では会わない人と交流してみることも立派な「越境」だと思う。先日参加した「学生・若手社会人交流会」も私にとって重要な越境体験となった。



「学生・若手社会人交流会」

11月25日(土)、駒場祭で賑わう東大駒場キャンパスの一角にて、「学生・若手社会人交流会」は第11回目の開催を迎えた。50名程度の同窓生が集まり、小川先輩(49回、現キリン株式会社取締役副社長)・小松先輩(70回、森・濱田松本法律事務所 弁護士)によるパネルディスカッションを拝聴した。

キリンとサントリーの経営統合破談、高知医療センターのPFI契約解除、キリンによるミャンマー市場最大のM&A、大きなニュースの裏で活躍されてきたお二人のお話は刺激的であった。と同時に、地に足ついたアドバイスも多く、手触り感のもてる内容だったと感じる。特に小松先輩が、同窓会の打合わせでの偶然の出会いが高知県との仕事に繋がったエピソードを挙げ「対価として何が得られるか考えすぎずに動いてみることも重要」と仰っていたことが印象的だった。

パネルディスカッション終了後には懇親会が開催された。土佐校生持ち前の社交性で、年代も業種も違う人達がお酒を酌み交わしながら大いに盛り上がり、親交を深めた。関東でのイベントながら、高知について考え実行されている方の多さに驚いた。越境した経験が故郷への貢献の力になる、皆さんそう仰っていた。

加速度的に複雑度が増す世の中、一つの会社や組織での学びで十分とはならない時代だ。今回参加できなかった土佐校生にも、来年はぜひとも若手の会への参加をおすすめしたい。この会への参加が越境となり、多くのきっかけを得られると思う。

最後になりましたが、この会の発起人である小松岳志さん、過去6年間運営を担ってきた加藤丈典さんはじめ76回の皆様、この会を支援してきた皆様に感謝申し上げます。



新しい仕事、暮らしをはじめよう。

転職・移住

土佐へ!

気軽に相談してよ!

一般社団法人
高知県移住促進・人材確保センター

高知に帰りたいな、と思ったら、ぜひご相談ください。
高知県、全34市町村、農業・林業・水産業・商工業・福祉などの団体が参画した“オール高知”の体制で人材確保のさらなる強化に取り組んでいます。

☎ 088-855-7748 ✉ jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

2名のコンサルタントが常駐!

高知県東京事務所内

☎ 03-6206-1707

【開設時間】9:30~18:15(平日)
東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7F

高知で働きたい!!を応援します。

「高知求人ネット」

高知求人ネット

ご相談・ご紹介等、よろしくお願ひいたします。

高知県移住促進・人材確保センター
代表理事 岩城孝章(46回生) コーディネーター 和田たつき(59回生)

江戸百景(十三) 日本橋 魚河岸

日本橋が架かったのは「江戸名所図会」によると慶長十七年より大分以前であろうとあり、正確な架橋年の記述はない。三田村鳶魚の考証によると、慶長八年(一六〇三)である、とある。「江戸名所図会」の記述と符合するのでこれを取ることにしよう。爾来、明治四十四年に石造りの橋にかけ替えられるまで、都合十二回の架け替えは全て木橋であった。

早い時期から、日本橋の南詰の西側には幕府の高札場があり、また北詰の東側一帯がいわゆる魚河岸・魚市場であった。



(上) 江戸切絵図<尾張屋清七版(嘉永頃-1850頃)>日本橋北詰の東側一帯が魚河岸・魚市場であった。

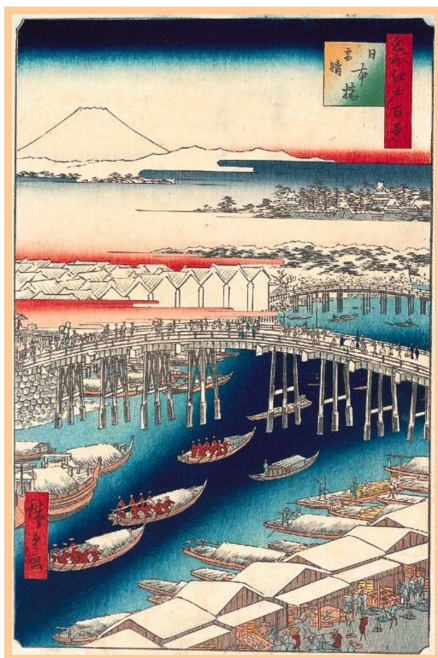
需要が高まり、魚河岸・魚市場もだんだん広がって五町にわたるほどの大きなものになった。

文化文政期(一八〇三-一八三〇)頃には「船町・小田原町・安針町等の間、悉く鮮魚の肆(いちくら)なり。遠近の浦々より、海陸のげぢめもなく、鱈魚をここに運送して、日夜に市を立てて甚賑へり」(江戸名所図会)という殷賑の地であった。

「江戸っ子」

この魚河岸の労働者が江戸後期には「江戸っ子」の中の江戸っ子を自負して、向う鉢巻で「なんだ？ベラボーム」とやった手合いだ。実際、魚河岸の仲間内でも縄張り争いや魚取引のもめごとなどで毎日のように喧嘩があったという。魚をさばく包丁を振り回してやるのだから、何とも物騒な喧嘩であった。

しかし江戸っ子は何もこの河岸っ子に限ったことではない。神田っ子、深川っ子など地域によって少しだけ気質が



(上) 歌川廣重「名所江戸百景」より「日本橋雪晴」(安政四年頃-1857年頃)日本橋北詰から南西を望んだ俯瞰図。右下に見えるのが魚河岸と魚市場。日本橋川の水上には朝早くから多くの荷船が行き交う江戸一の殷賑の地だった。



(上) 上図と同じ方向から(魚河岸の跡地から)、現在の日本橋を撮影(筆者)。昔日の面影はない。

違っが同じ江戸っ子がいる。江戸っ子という言葉が認識されだしたのは江戸時代も五分の四を過ぎた頃で文化文政期以後である。十一代将軍家斉(いえなり)の頃でこの頃何度か大々的に貨幣改鋳が行われ、いわゆる悪貨が市中にあふれ、インフレが進み、まあ言わば江戸時代のバブル期であった。ただし、文化的には江戸文化の最盛期でもあり、太田蜀山人、山東京伝、その他の才人たちが大いに活躍した時代であった。

江戸っ子の住んでいた地域、現在の下町より非常に狭い地域で、日本橋、神田、京橋、新橋といういわゆる城東地域であった。

江戸っ子を自称したのは最下層の細民で、江戸の町民でも、地主、家主、店持ち商人、店借り商人、商家奉公人等、比較的中・上層の町民は自ら江戸っ子とは言わなかった。職業としては、魚河岸の労働者、船頭、棒手振り、仕事師(火消し人足)、職人、中間(ガエン)、等が主なものである。もちろん幼時より教育

なんてものは受けてないから無学文盲の徒が多かった。江戸の人口は八〇万とも言われているが、武家、寺社等を除いた町奉行支配下の町人は五〇万とも見積もられている。この内約5%の二・五万人が、熊さん、八つつあん、べらんめえの手合いだと言った。

当然みな裏店(裏長屋)住まいのその日暮らしの貧乏人で、いわゆる一宵越しの銭一は持ちたくても持てなかった。一たとえば職人でも高級な部類であった大工の収入は、正月だとか節句だとか雨風の日を除いて一年間に二九四日働くとする、一貫五八七匁六分の収入になり、それが夫婦に子供一人の暮らしだと一貫五三四匁くらいかかるので一年で七三匁六分残ることになる。しかし家族が増えればとても暮らしが立たない。

(三田村鳶魚) 小商いを棒手振り(振り売り)の場合是一日の売り上げを七〇〇文と見て一日の生活費用、店賃(家賃)、子供の小遣い、等で二八〇文、翌日の仕入れ代金三五〇文を

除けて残り七〇文を竹筒の貯金箱に入れる。大体一〇〇文で現在の金二、千中ぐらいか。「宵越しの銭は持たねえ」と江戸っ子が強がり出したのは、やはり化政期以降で、江戸も後期になると物売りよりも、職人や仕事師や人夫のよりうな労働取りが多くなった。「稼ぎさえすれば金になる。腕から金が出る、夜が明ければ労働が取れる。大風や大火事があれば賞金が三倍にも五倍にもなる。浮いた金が入ってくる。それに浮かされて、今日は今日では日を送る。それがいつまでも続くように思っている。」(三田村鳶魚)という能天気な後援者観念の江戸っ子気質が醸成された。江戸っ子から言えば、後家婆アか三びん士(さむれえ)のほかに、貯金なんてするやつはない。川柳の「江戸っ子の生まれぞこない金をため」という風になつてしまった。金銭にきらいであるとか、流れ川で尻を洗ったよだたという話は、そうした欲から超然としていたわけではなく、たどうかうかとしていたのである。

魚河岸・魚市場は草創以来三百年間、日本橋北詰にあったが、大正十一年(一九二二)の関東大震災で壊滅し、その年の内に築地に移転した。ヤッチャバ(野菜市場)も一緒に築地市場として、現在に至っているが、二〇一八年には豊洲に移転する。

筆山会新年会



1月13日、恒例の筆山会新年会が開催されました。明るい陽射しの代々木倶楽部には、23回生から76回生迄の素敵な先輩後輩65名が集いました。浅井前会長のご挨拶、森支部長の乾杯で懇談に入るや、その賑やかな盛り上がりはさすが！土佐高！軽妙な司会に活動報告や同好会紹介、自由スピーチ等談笑は続き、最後はスクラム組んでの校歌大斉唱！今年も皆健康で集う事が出来た喜びと、この一年が「ワンダフルな年になるよう！」期待し、笑顔でスタート致しました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

筆山会会長 佐々木泰子 三三回



皆さん、こんにちは。昨秋の衆院選で立憲民主党から出馬し初当選いたしました、66回の高木（旧姓片山）錬太郎と申します。

新春の日差し暖かい本年1月13日（土）11年ぶりで筆山会新年会に参加させていただきました。前は当時大変お世話になっていた三宅ヨシロウ先輩に連れて来ていただき、初めての参加でありました。鬼籍に入ってしまった三宅先輩との思い出を振り返りながら、そして緊張と弾む心ない交ぜの中、埼玉の大宮から代々木に向かったものでした。

会場に着きますと、見るからに大先輩の皆さんばかり。45歳の鼻たれ小僧は正直緊張気味でありました。サッカー部の先輩で、日頃からお世話になっている織田祐輔先輩が声をかけて下さり、やっと正気に戻った次第でして、こういったさりげなくも温かい先輩のお心遣いも土佐高の素敵な伝統文化だなあとあらためて感じ入りました。

乾杯のご発声後、先輩方との懇談。11年前にご挨拶した諸先輩方も大変お元気そうで嬉しい限り。私のことを覚えて下さった方もいらっしゃって恐悦至極でございました。初対面の先輩との貴重なご縁もいただき、誠に有難く、本当に楽しいひと時でした。

さて、少々自己紹介しますと、私高木錬太郎、昭和47年7月21日に、旧中村市で生を受け、中学まで中村で育ちました。土佐高には高校からの入学。入寮は1年だけでしたが、復活した向陽寮での生活もとても懐かしい思い出です。しかし、本音を言えば、高校の3年間は苦しい思い出ばかり。成績不良、部活はぼちぼち、失恋だらけ。

「良いことなかったなあ」と思ってしまいそうになるところ、一転「いや、やっぱりそうでもないな！」と思えるのは、何と言っても「友」の存在です。今でも親しくしてくれる「友」とのご縁のお陰で「暗黒の三年間」とならず済んでいます。わが人生を振り返れば、こういった出会いとご縁のお陰で今の私がいます。秘書として仕えた枝野幸男氏のご縁もそうです。

これから一期一会、ご縁を大切にしながら、土佐高卒業生としての誇りを胸に、国民・国家のために尽力していく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

高木（旧姓片山）錬太郎 66回

高木（旧姓片山）錬太郎 66回

八丁目	七丁目	六丁目	五丁目	和光
三菱東京UFJ銀行	銀座ライオン	GINZA SIX	みずほ銀行	三越
	Nikonプラザ			
		ルノアール		四丁目
三井ガーデンホテル	花屋	東武ホテル		

土佐酒蔵

銀座 7-12-4 友野本社ビル地階
TEL 03-3545-3855 土佐酒蔵

母校だより

学校長 小村 彰

今年の入学式は、昨年とは打って変わった快晴。終了後の新入生との記念撮影のために、日焼け止めが必要でした。それから早一ヶ月。毎日、いろんなことが起こりながらも、学校は変わらぬ歩みを続けています。

半私的な思いますが…

この四月には、個人的に私が関わりの深い同窓生から、いくつかの便りが届きました。同期(四九回)の川村明さんが出したヨガの本が十万部を突破し、祝賀会に出席しました。六五回的美馬さんが自費出版した豪華本「女優山田五十鈴」を学校に持参し寄贈してくれました。この二冊は、五月第一週の金高堂書店の売り上げベストテンに入りました。また、七四回の学年でしたが、落雷事故で失明し学校を去った北村光寿さんのお母さんから、光寿さんが広島県の大学の心理学部に入學したと電話でお知らせがありました。その際に、支援のために同大学に土佐高の出身がないだろうかと尋ねられたので、同窓会広島支部の役員の方にお願したところ、あつという間にたくさんのお情報が寄せられました。いずれも、土佐の卒業生がそれぞれの場で輝いている、その場

を照らしていることの現れと、本当にうれしく感じたことでした。

入試、本校も大学も…

今年の大学入試の結果は、表の通りです。今年も東大は昨年と同じく2名。昨年は現役0でしたが、今年も現役のみ2です。高知県全体でも東大合格者はこの2名のみ。四国全体でも33名という寂しさです。地方の高校生の医学部指向がますます強まる中で、東大や京大の受験数を伸ばしていくことは大きな課題となっています。また、現高一生が受験する二〇二一年度入試から、大学入試が大きく変わると言われています。目先の変化にとらわれて、不易のことをおろ

過去3年の主要大学合格数

年度	28	29	30
北海道大	2	3	3
東北大	2	1	1
東京大	4	2	2
東京工業大	0	0	1
一橋大	1	0	1
京都大	3	7	8
大阪大	14	16	16
神戸大	12	10	9
岡山大	15	19	12
高知大	40	31	51
慶應義塾大	15	13	20
早稲田大	23	16	21
同志社大	30	31	41
関西学院大	32	20	23
国公立医学部医学科	38	36	33



そかにすることなく、しかし、しっかりと新しい制度に対応していけるよう準備を進めています。

本校への入試も大きな問題を抱えています。少子化の進行の中で、私学優位と言われてきた高知県の私立中・高入試も大きく変容し、

どの学校も定員確保に四苦八苦しています。とくに、高校入試は競争入試になっているのが本校だけという状況です。土佐の伝統を受け継ぎ、さらに発展させていくために募集定員をはじめ、入試のあり方について、真剣に検討しなければなりません。

生徒はいきいきと活躍しています

昨年度は、運動部も文化部も本当によく頑張ってくれて、たくさん生徒が全国の舞台に立ちました。中でも、二月に行われた第十一回全国高校英語スピーチコンテストで本校二年生の小松梨那子さんが優勝しました。実は、このコンテストの第一回大会でも、本校の井上愛さん(八五回)が第一位になっており、二人目の全国優勝者が出たこととなります。英語の四技能ということがさかんに言われますが、付け焼き刃でなく、ネ



イティブの二人の教員を中心とする英語科の熱心な指導・関わりが実を結んだもので、大いに誇らしく感じています。

百周年へ準備も募金も本格化

皆さまから厚いご支援をいただいている新世紀募金に、この月から使途として百周年記念企画支



援を追加しました。おかげさまで、募金額も大きく増加し、三月末現在で、一億五千万円を超えました。本当に有り難く感謝いたしております。その募金ニュースにも記しましたように、記念誌の発行や記念式典、記念コンサートの開催などに加え、老朽化した弓道場とプールの新設も考えています。土佐の新しい世紀への前進のために、一層のご支援をお願いいたします。

本部だより

関東支部の皆様、こんにちは。昨年八月より同窓会本部副幹事長を仰せつかりました、六十回生の島崎です。二年後に迫った土佐校百周年に向けて、微力ながらお手伝いしていただけたらと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

さて、よく他校を卒業された方に「土佐の人って仲良しだね」と言われます。私たち六十回生も卒業後三十年を過ぎた今でも、とても仲が良く、ことあるごとに集まっては主にお酒を飲んでいきます。

今年のお正月に集まった時に、誰かの「一緒に旅行でもしたいねえ」の一言から、あれよあれよと話は進み、三月上旬に「大人の修学旅行」と題して、高知はもとより関東、東北、北陸、中国地方からも参加し、総勢二十二名の一泊二日山陰蟹付きわがまま観光ツアーとなりました。五十歳を過ぎたおじさん、おばさんたち、〇〇くん、〇〇ちゃん



と呼び合い、まるで高校生のように笑い転げながらの旅行は、周りからどう見えていたかはさておき、本当に楽しく、幸せな旅でした。来年の行き先もはや決まり、楽しいことには手を抜かない、土佐校魂健在です。

今年のホームカミングデーは8月18日です。よきこいも終わり、高知の街も少し静かになった頃かと思えます。四月にリニューアルオープンしました坂本龍馬記念館も注目を集めています。皆様のご帰高を心よりお待ちしております。

同窓会本部 副幹事長 島崎 留瑞(六十回)

関東支部だより

第21回 はちきん会のお知らせ

今年のはちきん会は、銀座のモダンフレンチレストラン「ICONIC(アイコニック)」にて開催します。

ゲストスピーカ―は、外務省総合外交政策局ガーウッド麻裕子(ガーウッドまゆこ)さん76回と、日本銀行業務局企画役 池田円絵(いけだまどか)さん76回の同級生コンビです。

お二人とも東京大学卒業後、素晴らしいキャリアを積みながら、子育てに奮闘中のはちきんさんです。

ナイトは、ゴルフとワインがご趣味の53回生市川直介さん(森・濱田松本法律事務所)がお引き受け下さいました。

多くの皆様にお会いできますことを楽しみに致しております。

濱田 知佐(五八回)



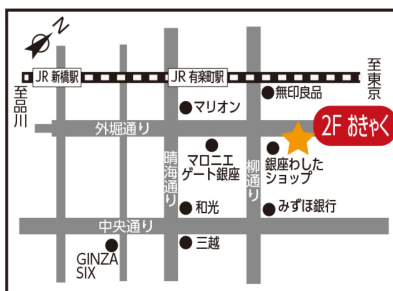
- 日時: 2018年10月6日(土) 12:00
- 場所: ICONIC(アイコニック)
東京都中央区銀座2-4-6
銀座バルビア館9階 03-3562-7500
- 会費: 女性5,000円
学生3,500円
男性10,000円
お申し込みはHPから

詳しいことは 土佐中・高等学校同窓会関東支部HPで www.tosako-kanto.org/



一般財団法人
高知県地産外商公社

ランチ 11:30~
ディナー 17:30~



www.marugotokochi.com/
TEL 03-3538-4351 (サンゴ・血鉢・ヨサコイ)
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-3-13-2F

土佐の料理とお酒を提供するお仕事です。
スタッフも高知出身者が多く、
安心して働けます。
私たちと一緒に働いてみませんか?

- | | |
|----------------|----------|
| 高田 裕斗 89 | 立本 侑理 89 |
| 今橋 香乃 90 | 大原 海里 90 |
| 横田 剛 90 | 山田 真 90 |
| 西本 七海 91 | 筒井 千夏 91 |
| 今井 虹歩 91 | 久万 武朗 91 |
| 山村 倅加 92 | 中島 綾香 92 |
| 白石 廉太郎 92 | 杉山 雄紀 92 |
| 溝淵 ありさ 92 | 梅原 僚都 92 |
| アドバイザー 濱田知佐 56 | |



出版レーダー



鍋島高明 (30回生)
「相場名人、信条と生き方」
2018. 6 パンローリング



門脇護 (53回生)
(ペンネーム 門田隆将)
「敗れても 敗れても」
2018. 5 中央公論新社
「『週刊文春』と『週刊新潮』：
闘うメディアの全内幕」
2017. 12 PHP研究所
「ヒョウのハチ:ぴっかぴかえほん」
2018. 7 小学館



田島征三 (34回生)
「ぼく、おたまじゃくし?」
2018. 6 佼成出版社
「しっぺいたろう」
2017. 12 童心社
「わたしの森に」
2018. 8 くもん出版



須藤靖 (52回生)
「情けは宇宙のためならず」
2018. 6 毎日新聞出版



大橋一章 (36回生)
「西大寺」
2018. 1 里文出版



廣瀬裕子 (60回生)
(ペンネーム 高遠裕子)
「アメリカ経済 成長の終焉 上、下」
2018. 7 日経BP社
「レヴィット ミクロ経済学 発展編」
2018. 1 東洋経済新報社



塩田潮 (40回生)
「密談の戦後史」
2018. 3 KADOKAWA



森岡浩 (55回生)
「甲子園 運命の一球」
2018. 6 エイ出版社
「日本人のおなまえっ! 2」
2018. 2 集英社インターナショナル



西村繁男 (40回生)
「10才のとき」
2018. 6 福音館書店



高山宏 (42回生)
「マニエリスム談義」
2018. 4 彩流社



宮岡等 (49回生)
「大人の発達障害ってそういうこと
とだったのか その後」
2018. 6 医学書院
「こころの病気と歯科治療」
2018. 4 デンタルダイヤモンド社

私の一冊

『5秒ひざ裏のばしですべて解決』

川村明 著 (49回)

著者ご自身が腰痛などの不調に悩んでいたところ、ヨガで改善した経験から考案された誰にもできる簡単な3つのストレッチが紹介されています。「壁ドンストレッチ」、「壁ピタドロイン」、「ワン・ツー・スリー体操」。ポイントは「ひざ裏」を伸ばして柔らかくすること。本書は写真が大きく、正しくポーズが取れるように解説が分かりやすくなっています。ぜひ本書を傍らにひざ裏のばしを試してみてください。また著者のブログでも動画でストレッチの方法を見ることができます。



2018. 3主婦の友社

(<https://ameblo.jp/kawamura-akira>)

遠藤瑞枝 (67回)